

別表-1

電動ゲート点検表

平成27年9月29日(提出)

排水樋管 の名称	名称	点検項目	点検実施日	点検方法	点検内容	責任者 石塚茂彦	判定 良であれば○を記す。 清掃した場合は◎を記す。 不良の場合は内容を記す。
中堀川 排水樋管			平成27年9月27日				
ゲート及び戸当り		各部の損傷・発錆及び汚れの状況		目視確認及び清掃	ゲート及び戸当り(戸溝)の損傷及び発錆の確認及び各部の清掃。		○
		水密ゴムの確認		目視確認	水密ゴムを目視できる範囲で亀裂等損傷がないか確認。		○
		漏水の確認(本川の水量がある場合)		目視確認	全閉時川裏側への水の流れがあるか確認。		○
開閉装置		捲上機及び操作盤等の外部の状態		目視確認及び清掃	発錆の確認及び汚れがあれば可能な範囲での清掃。		○
		潤滑油(オイルやグリス)の状態		目視確認	漏れ・溢みの確認。 オイルゲージ(油面計)等で油量確認。		○
		吊り棒(ラック棒・スピンドル棒)及び振止(軸受)の状態		目視確認	折れ曲がりや損傷の確認。		○
		電源の確認		操作盤への通電確認	引き込みブレーカーの操作。		○
		操作盤		ランプテスト	ランプテストボタンにて、ランプ切れがないか確認。		○
		ゲートの開閉状況 (取水堰の全閉により川の水位が上昇し、逆流防止のため当該排水樋管も全閉している場合は、ゲートの開閉状況の点検は省略する。)		作動確認	押しボタン操作で開閉できるか確認。 (操作は原則として全閉全開とする。)		○
		異状音の有無		作動確認	ゲートの傾きの有無の確認。戸当りとゲート付近からの異状音の有無の確認。 (戸当りとゲートの間にローの回転不良等何らかの摩擦があれば上記が発生する。)		○
	手動操作		作動確認	停止ボタンによる途中停止が可能か確認。 全閉・全開時に自動停止できるか確認。 自重降下レバーを操作し、正常に降下することを確認。 手動ハンドルがスムーズに動くか確認。		○	
	開度指示の確認		目視確認	開度指示計とゲートの位置があっているか確認。		○	
その他		管理橋・操作台・手摺の状況		目視確認	落書や著しい損傷及び発錆の確認。		○
		操作建屋の状況		目視確認	操作建屋のある樋管の場合のみ適用。 雨漏りや窓ガラスの割れ等不具合箇所の確認。		○
		照明設備の状況		点灯確認	点灯の確認。		○
		進入扉・施錠(南京錠)の状況		状況確認	開閉状況及び損傷の確認。		○
		階段(呑口・吐口)及び進入路等		目視確認 清掃除草	階段の損傷の有無の確認及び清掃除草。 ゲート及び引込み柱への進入路等、操作及び監視に必要な箇所の除草。		○
		量水標の状態		清掃及び目視確認	可能な範囲での清掃。発錆・汚損がなく水位を眺むことができるか確認。		○
		コンクリート建造物の状況		目視確認	門柱・胸壁・翼壁等の、落書や亀裂・陥没・剝離等の確認。		○
		取付護岸等の損傷 (呑口・吐口共及び転落防止柵を含む)		目視確認 清掃除草	取付護岸や排水路護岸等の、落書や亀裂・陥没・剝離等の確認。転落防止柵の損傷の確認及び絡んでいる草がある場合は除草。		○
		水路内の堆積土等		目視確認	著しい堆積土や、流れを阻害するゴミ等があるか確認。		○
		函体(コンクリートボックス・ヒューム管)		目視確認	危険のない範囲で内部のゴミの有無の確認。		○
		呑口・吐口の清掃及び除草		目視確認 清掃除草	呑口・吐口の全体及び量水標が見えることを確認。雑草等で見えない場合は、危険のない範囲で除草。		○
		樋管周辺の美化環境の維持		目視確認 及び清掃	ゴミの有無を確認。軽易なゴミは除去。		○
記事	(上記以外で特に操作の支障となる事項があれば記す)						
処置 (出張所記入)							

注 該当しない項目は/で抹消すること。

電動ゲート点検表

平成27年9月29日(提出)

排水樋管 の名称	名称	点検項目	点検実施日		責任者
			点検方法	点検内容	判定
小保川 排水樋管			平成27年9月27日		責任者 操作員氏名印
ゲート及び とあた 戸当り		各部の損傷・発錆及び汚れの状況	目視確認 及び清掃	ゲート及び戸当り(戸溝)の損傷及び発錆 の確認及び各部の清掃。	○
		水密ゴムの確認	目視確認	水密ゴムを目視できる範囲で亀裂等損傷 がないか確認。	○
		漏水の確認(本川の水量がある場合)	目視確認	全閉時川裏側への水の流れがあるか確認。	○
開閉装置		捲上機及び操作盤等の外部の状態	目視確認 及び清掃	発錆の確認及び汚れがあれば可能な範囲 での清掃。	○
		潤滑油(オイルやグリス)の状態	目視確認	漏れ・滲みの確認。 オイルゲージ(油面計)等で油量確認。	○
		吊り棒(ラック棒・スピンドル棒)及び 振止(軸受)の状態	目視確認	折れ曲がりや損傷の確認。	○
		電源の確認	操作盤への 通電確認	引き込みブレーカーの操作。	○
		操作盤	ランプテスト	ランプテストボタンにて、ランプ切れがない か確認。	○
		ゲートの開閉状況 (取水堰の全閉により川の水位が 上昇し、逆流防止のため当該排水 樋管も全閉している場合は、ゲート の開閉状況の点検は省略する。)	作動確認	押しボタン操作で開閉できるか確認。 (操作は原則として全閉全開とする。)	○
			異状音の 有無	ゲートの傾きの有無の確認。戸当りとゲート 付近からの異状音の有無の確認。 (戸当りとゲートの間にローラの回転不良等何 らかの摩擦があれば上記が発生する。)	○
			作動確認	停止ボタンによる途中停止が可能か確認。	○
		手動操作	作動確認	全閉・全開時に自動停止できるか確認。 自重降下レバーを操作し、正常に降下する ことを確認。 手動ハンドルがスムーズに動くか確認。	○
		開度指示の確認	目視確認	開度指示計とゲートの位置があっているか 確認。	○
その他		管理橋・操作台・手摺の状況	目視確認	落書や著しい損傷及び発錆の確認。	○
		操作建屋の状況	目視確認	操作建屋のある樋管の場合のみ適用。 雨漏りや窓ガラスの割れ等不具合箇所の 確認。	○
		照明設備の状況	点灯確認	点灯の確認。	○
		進入扉・施錠(南京錠)の状況	状況確認	開閉状況及び損傷の確認。	○
		階段(呑口・吐口)及び進入路等	目視確認 清掃除草	階段の損傷の有無の確認及び清掃除草。 ゲート及び引込み柱への進入路等、操作及 び監視に必要な箇所の除草。	○
		量水標の状態	清掃及び 目視確認	可能な範囲での清掃。発錆・汚損がなく 水位を読むことができるか確認。	○
		コンクリート建造物の状況	目視確認	門柱・胸壁・翼壁等の、落書や亀裂・陥没・ 剝離等の確認。	○
		取付護岸等の損傷 (呑口・吐口共及び転落防止柵を含む)	目視確認 清掃除草	取付護岸や排水路護岸等の、落書や亀裂・陥 没・剝離等の確認。転落防止柵の損傷の確認 及び絡んでいる草がある場合は除草。	○
		水路内の堆積土等	目視確認	著しい堆積土や、流れを阻害するゴミ等が あるか確認。	○
		函体(コンクリートボックス・ヒューム管)	目視確認	危険のない範囲で内部のゴミの有無の確認。	○
	呑口・吐口の清掃及び除草	目視確認 清掃除草	呑口・吐口の全体及び量水標が見えること を確認。雑草等が見えない場合は、危険の ない範囲で除草。	○	
	樋管周辺の美化環境の維持	目視確認 及び清掃	ゴミの有無を確認。軽易なゴミは除去。	○	
記事	(上記以外で特に操作の支障となる事項があれば記す)				
処置 (出張所記入)					

注 該当しない項目は/で抹消すること。